



9月7日(日)は、

茨城県知事選挙の投票日です。

投票は、私達が政治に参加する重要な機会です。

有権者の皆さん、貴重な一票の権利を無駄にすることなく、自分から進んで投票しましょう。

■問合先／桜川市選挙管理委員会 (☎ 58-5111・75-3111 代表)

- 告示日** 8月21日(木)
- 期日前投票** 投票日当日に、仕事や旅行などで投票できない方は、事前に期日前投票所で投票できます。
- 期日前投票期間** 8月22日(金)～9月6日(土)
- ※土・日、祝日含む**
- 期日前投票時間** 8時30分～20時
- 投票所** 市役所各庁舎
- ※どの庁舎でも投票可**
- 投票所** 9月7日(日)
- 投票時間** 7時～18時
- 投票所** 市内20か所の投票所(入場券に記載されている投票所で、投票してください)
- ※開票は2時から大和ふれあいセンター「シトラス」で行います。**



6月30日、岩瀬日本大学高等学校で、3年生176名を対象とした、参院選比例代表の期日前投票という設定での模擬選挙が実施されました。生徒たちは、政党名を投票用紙に記入し、実際の選挙と同様の形式で投票を行いました。この模擬選挙は、地歴・公民科の主権者教育の一環として実施され、18歳への選挙権年齢引き下げを受け、生徒の

岩瀬日本大学高等学校 模擬選挙を実施



選挙への関心を高めることを目的としています。選挙の運営は、1・2年生が選挙管理委員会として開票作業まで執り行いました。担当の教員は「選挙を経験することが大切。生徒の選挙への関心を高めるためにも、継続して行っていきたい」と話してくれました。

A Q



岩瀬日本大学高等学校
普通科3年
にしむら りん
西村 稟さん

実際の選挙について
将来のために選挙を自分事として捉えて、政党の施策を確認してから投票したい。

A Q



岩瀬日本大学高等学校
普通科3年
うえき さとる
植木 暁さん

模擬選挙を終えて
若者の投票率が低いことが問題となっているので、投票率向上へ貢献したい気持ちが強まった。

生徒へインタビュー

＊ CONTENTS

- 02 茨城県知事選挙／岩瀬日大高等学校模擬選挙
- 03 桜川市長選挙
- 04 寄付寄贈／市政モニター会議
- 05 小松本畜産山桜牛をPR ジオパークNEWS
- 06 まちの話題
- 08 桜川市表彰式
- 09 ヤマザクラ通信 vol.44
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 SAKU スポ／年長さんご紹介

＊ 表紙

その一票が未来を創る



表紙は、6月30日に岩瀬日本大学高等学校で行われた模擬選挙に参加した生徒を撮影しました。

生徒たちは初めての選挙に戸惑いながらも、投票までの流れを体験しました。

＊ 桜川市の人口と世帯

- 【人口】 35,612人 (－ 23)
- 【男】 17,717人 (－ 11)
- 【女】 17,895人 (－ 12)
- 【世帯】 13,598世帯 (+ 27)
- () は対前月増減
- 常住人口
- 令和7年7月1日現在